

子供・子育て

4月に施行する「子どもの権利条例」にある通り、将来の札幌を担う子供たちが豊かに育つような取り組みを充実させていきますよ！



僕たち子供に関するものはないの？



保育所の定員を増やします

3億7,700万円

認可保育所の新築・改築などを行い、定員を250人増やします。



22年春

区の子育て支援の拠点を増設

7,700万円

「区保育・子育て支援センター」を、白石区に22年春、北区に24年春にそれぞれ開設します。

奨学金の支給対象者を拡大

7,900万円

能力があるにもかかわらず、経済的な理由で修学できない生徒・学生に対する奨学金の支給枠を、新基金設立による増員も含めて287人分増やし、1,000人にします。募集については34ページをご覧ください。



絵本で親子のふれあいを深めます

1,400万円

乳幼児健診で行う読み聞かせに合わせて絵本を配り、親子が触れ合うきっかけをつくれます。



その他の取り組み

22年春

エゾヒグマ館オープン

北海道・北方圏ゾーン内にエゾヒグマ館を新設します。

1億4,800万円



まーくんの大好きな円山動物園の改修も順次進めていきます

4月

子供を権利の侵害から救済するためのセンターを開設

4,500万円

いじめなどの権利の侵害について幅広く相談を受け付け、解決を図る新たな機関「子どもアシストセンター」を開設します。詳しくは10ページをご覧ください。

困ったときは相談できるんだね！



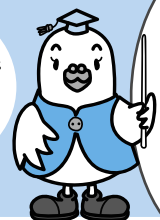
【ご意見】 奨学金の拡大はとても良いことなので、ほかの事業を見直してでもぜひ実施してください。

【ご意見】 産婦人科救急体制を充実し、病院のたらい回しや受診拒否をなくしてください。
【市から】 昨年10月から情報オペレーターを配置し、夜間に受け入れが可能な病院を毎日事前に確認しています。これにより、患者をこれまで以上に速やかに搬送することができるようになりました。今後も、各病院との連携を強めていきます。

21年度の前算要求の概要を昨年11月21日～12月22日に公表し、たくさんのご意見をいただきました。その一部と、意見に対する市の考え方をお知らせします。

市民の皆さんからたくさんのご意見をいただきました

意見提出者 204人



たくさんのご意見ありがとうございました